

事業番号	10 04 06	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	野生鳥獣保護管理事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	

1 現状と課題

- ・野生鳥獣による農林業被害は、10年間で約4割減となるなど減少傾向にあるが、近年は微増傾向である。
 - ・農林業被害防止のためには、緩衝帯整備や誘引物の除去を行う「生息環境対策」、侵入防止柵設置等の「防除対策」、加害個体等を対象とした「捕獲対策」及び「ジビエ振興対策」を組み合わせた総合的な対策が必要となる。
 - ・近年、全国的にツキノワグマの目撃数や人身被害件数が増加傾向にあり、県民の命を守り、暮らしの安全を確保するため、部局間及び市町村等関係機関と連携した広域的な被害対策の取組が必要である。

2 事業目的

- ・鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律及び鳥獣保護管理事業計画に基づき、関係者が連携しながら役割を果たすことにより、人と鳥獣との適切な関係を構築し、生物多様性の確保及び生活環境の保全、農林業被害の軽減を目指すとともに、信州ジビエの活用により、農山村の活性化に資する。

3 事業目的を達成するための取組

①地域が連携して取り組む総合的野生鳥獣被害対策

- ・市町村等が取り組む農林業被害防止のための捕獲・防除・生息環境整備等の総合的な対策への支援
 - ・ニホンジカを効果的かつ持続的に捕獲できる技術の実証
 - ・【拡】ツキノワグマの出没防止および人身被害の回避のための対策を実施
 - ・捕獲した島黙を安全安心な地域資源として利活用するため、専門家によるジビトの衛生管理指導と放射性物質検査を実施

②特定鳥獣保護管理の推進

- ・特定鳥獣保護管理検討委員会及び専門部会において検討を行い、第二種特定鳥獣管理計画を策定
 - ・次期計画策定の基礎資料とするためのイノシシ保護管理計画策定調査等を実施

4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし -: 数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度目標値	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移		見込	推移			
①	農林業被害	千円	774,674	829,804 (速報値)	↗	R8.12月 確定見込			751,434	△	令和5年度の被害額を基準に今後5年間で被害額の-5%を達成するため目標値を設定している
②	ツキノワグマによる人身被害者数	人	12	13	↘	16	↘		0	△	長野県「県民の命と暮らしを守るツキノワグマ対策」総合パッケージ 1.0に基づき設定している

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

6 事業コスト

(单位: 千円、人)

事業番号	10 04 06	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	野生鳥獣保護管理事業	部局	林務部 課・室 森林づくり推進課

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	狩獵対策事業	38,660 千円	107,902 千円	予算案 63,896 要求 69,648 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	免許事務費	直接	狩獵の適正化を図るため、狩獵免許試験及び狩獵者登録を実施 狩獵免許試験 10地域で実施予定	
2	県営射撃場運営事業	直接	・射撃場の改修工事を実施し、老朽化している県営施設を整備 ・R10開催の第82回国民スポーツ大会のクレー射撃競技の開催予定施設として計画的に整備 整備箇所 1か所（県営総合射撃場）	
3	安全狩獵実技訓練講習事業	委託	狩獵時の安全確保を図るため、第一種銃獵免許保持者及びわな獵免許新規取得者に講習を実施 講習会 10回実施予定	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	鳥獣保護管理事業	53,879 千円	61,644 千円	予算案 41,849 要求 40,780 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	鳥獣保護監視員の任用等	直接	鳥獣保護監視員を配置し、鳥獣保護管理業務を適正に推進するために必要な情報収集等の活動を実施 鳥獣保護監視員 127人	
2	特定鳥獣保護管理事業	直接 委託	・専門的立場から適切な特定鳥獣保護管理計画を策定するため、特定鳥獣保護管理検討委員会を開催 ・野生鳥獣の科学的、計画的な保護管理を図るため、第二種特定鳥獣管理計画策定獣種（R8はイノシシ）の生息状況等調査を行い、生息状況、被害発生状況の把握と共に被害対策の実施状況等の解析を実施 ・R7年度に実施した調査結果をもとに、第二種特定鳥獣管理計画（第6期ツキノワグマ保護管理）を策定 特定鳥獣保護管理検討委員会10名、会議 3回開催	

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	野生鳥獣総合管理対策事業		307,566 千円	318,295 千円	予算案 345,920 要求 406,093 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	野生鳥獣総合管理対策事業	補助金 直接	・野生鳥獣被害対策を効果的に進めるため、個体数調整報奨金によりニホンジカやイノシシ等の農林業に被害を及ぼす有害鳥獣の捕獲に対する支援を実施 ・市町村等が行う野生鳥獣被害対策に対する経費的な支援を実施 ・【拡】クマによる農林業被害防止を目的として、市町村が支払うツキノワグマの捕獲報奨金への支援を実施		
			支援対象 延べ175団体		
2	野生鳥獣捕獲・管理事業	委託	ニホンジカによる農林業被害軽減のため、警戒心が高まり従来の方法では捕獲が困難となったシカを、効果的かつ持続的に捕獲するため、優れた捕獲技術を有する捕獲者による捕獲実証を実施 センサーダーマ等を活用した効率的な手法による捕獲目標数 50頭		
3	野生鳥獣保護管理体制整備事業	委託	地域の被害対策における着実な推進と必要な人材の確保を図るため、実践的な研修等を実施 研修会等の実施 15回		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
4	ツキノワグマ被害対策緊急対応事業		—	4,225 千円	予算案 8,271 要求 13,352 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	ツキノワグマ被害対策緊急対応事業	直接 補助金 委託	【拡】ツキノワグマによる里地での人身被害の発生など、人身被害のリスクが高まった状況において、被害発生個体等へ迅速に対応するため、ドローンの活用やDNA鑑定等の緊急的な対策を実施 緊急的な対策実施箇所数 25箇所		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
5	信州ジビエ総合振興対策事業		6,976 千円	12,218 千円	予算案 9,412 要求 9,412 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州ジビエ総合振興対策事業	直接 交付金	衛生管理の専門家を通じ、食肉加工施設への衛生管理に関する指導を実施 安全なジビエを提供するための放射性物質検査を実施 食肉加工施設 2施設への指導、放射性物質検査 500件		